

Win TaskGen Auto Uploader v1.1

取扱説明書

アイメックス株式会社

Z1170:1504221

はじめに

「Win TaskGen Auto Uploader v1.1」は、Z-1170 の USB 通信ケーブル（本体付属品）で Z-1170 とコンピュータ（以下 PC と略す）を接続することで自動的に Z-1170 に蓄積したデータを PC の指定したファイル名で保存します。連続して Z-1170 の蓄積データを自動転送するとファイルの最後にデータを付け足して保存します。

「WinTaskGen Auto Uploader v1.zip」を適当なフォルダへ解凍してください。
解凍して現れた「WinTaskGen Auto Uploader v1.1.exe」を実行してください。インストール不要の実行ファイルです。

また、Z-1170 の USB 通信ケーブルを PC へ接続しますと USB 仮想シリアルドライバのインストール要求がでますので事前にインストールしてください。

このアプリケーションは、無償提供しておりますのでサポート対象外となっております。Windows OS の種類やご使用の PC によっては、正しく動作しないこともあります。

本ソフトウェアに関連するツール類は、アイメックス株式会社のホームページより全てダウンロードできます。

1) Z-1170 通信ケーブル用仮想シリアルドライバ



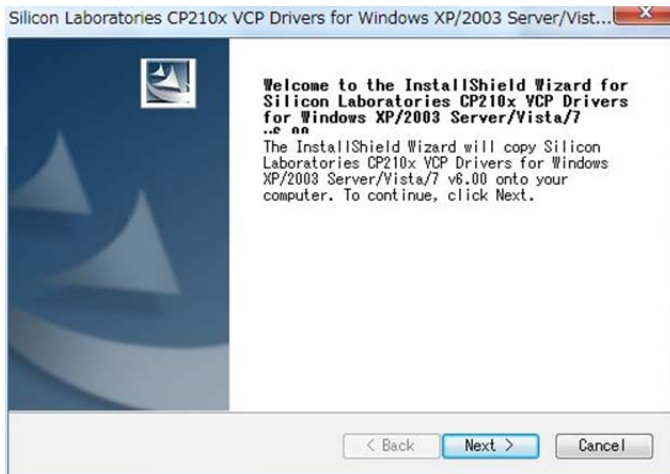
2) 本ソフトウェア 「Z-1170 用 WinTaskGEN Uploader」 日本語版



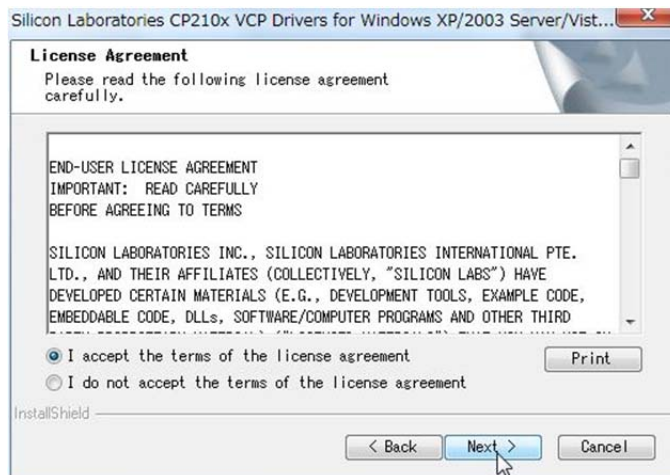
A. Z-1170 通信ケーブル用ドライバのインストール

ダウンロードした「z1170com.zip」ファイルを適当なフォルダへ保存して解凍してください。

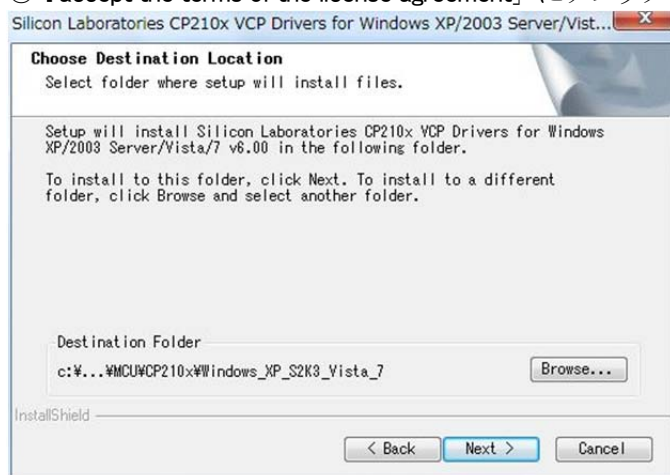
解凍した「CP210x_VCP_Win_XP_S2K3_Vista_7.exe」をクリックしてインストールを開始してください。



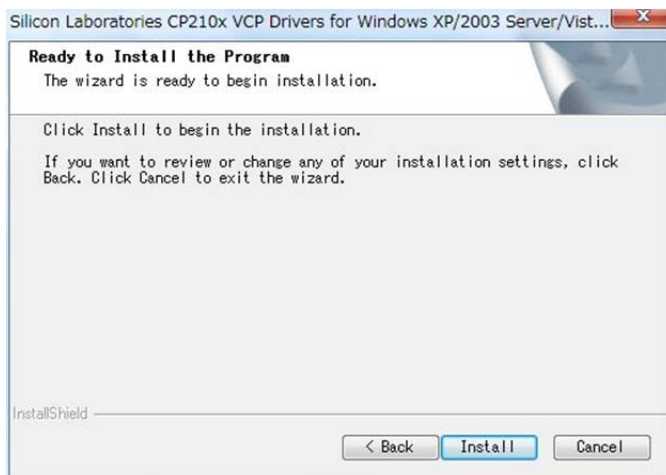
「Next >」ボタンをクリックしてください。



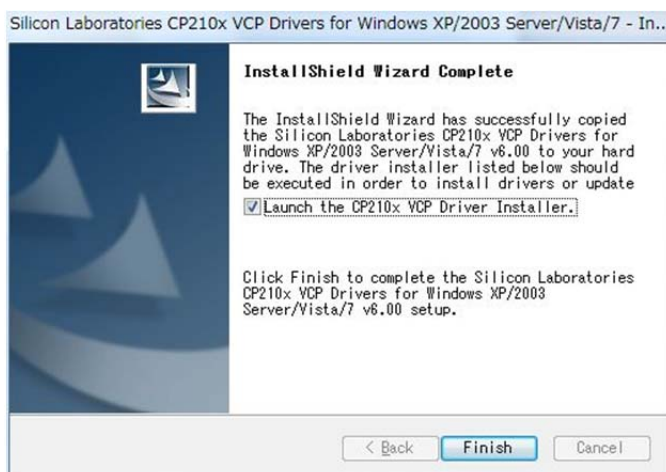
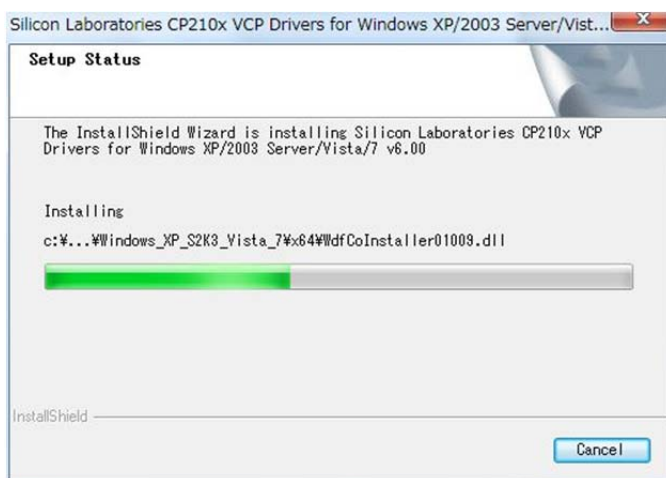
「☐ I accept the terms of the license agreement」にチェックを入れて「Next >」をクリックしてください。



「Next >」ボタンをクリックしてください。

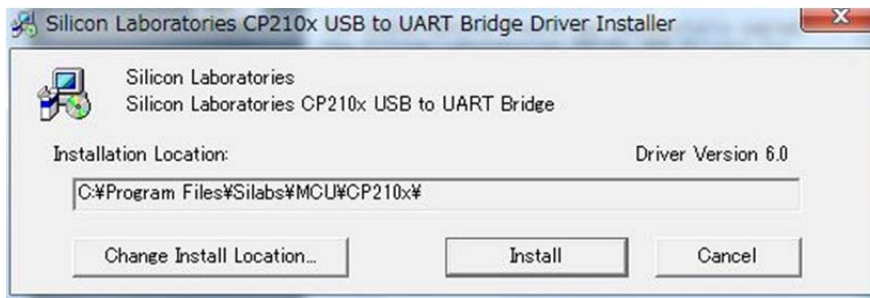


「Install」 ボタンをクリックしてください。

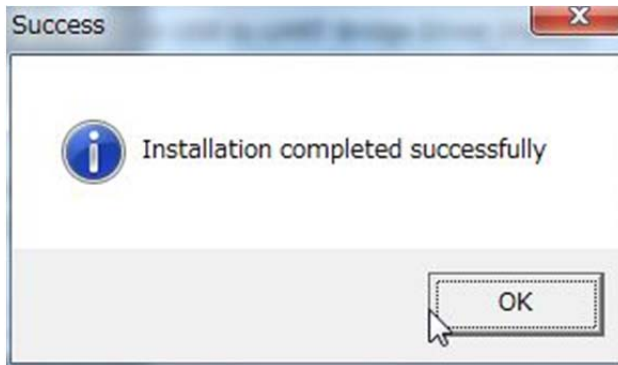


「Finish」 ボタンをクリックしてください。

ドライバインストール用ツールのインストールが終了しましたので、このままドライバのインストールを継続して行います。



「Install」ボタンをクリックしてください。
Z-1170 通信ケーブル用の仮想シリアルドライバをインストールします。



「OK」ボタンをクリックしてください。

以上の作業でドライバのインストールは終了しました。
Z-1170 に標準付属しています通信ケーブルを USB ポートへ挿入してください。 自動でシリアルポートが作成されます。

※通信ケーブルを Z-1170 に装着しなくてもドライバの認識は正常に行われます。

デバイスマネージャーでポート項目に「Silicon Labs CP210x USB to UART Bridge (COMx)」が表示されます。



Z-1170 用 WinTaskGEN Uploader／WinTaskGEN.Net Ver5.09 ソフトウェア等でポート番号を入力しますので控えてください。

B. Win TaskGen Auto Uploader v1.1 の起動

1. 「WinTaskGen Auto Uploader v1.1.exe」にマウスポインタを合わせてダブルクリックにて実行してください。

名前 ▲	更新日時	サイズ
language	2013/06/05 9:32	
Comm.info	2013/06/05 9:32	80 KB
dao.dll	2009/04/01 14:42	64 KB
Logo.jpg	2012/08/28 11:34	34 KB
WinTaskGen Auto Uploader v1.1.exe	2013/01/09 9:28	492 KB

2. 通信パラメータの設定

Z-1170 の初期値に合わせた設定になっております。



※Z-1170 を正しく認識できない場合には「RS-232」を選択してパラメータ設定値を Z-1170 に合わせてください。

※csv ファイルとして保存する場合には、データ保存(.TXT)欄の青色枠フィールド区切りを「2C,」に変更してください。

※データ保存(.TXT)欄のレコード区切り文字の設定を確認してください。

3. 保存ファイルの指定

「読み取りファイル」ボタンをクリックしてファイルを保存するフォルダを指定してファイル名を登録してください。拡張子は、初期値で txt となっておりますが、必要に応じて拡張子を変更可能です。(csv など)



4. データ保存開始

「アップデート開始」ボタンをクリックします。
画面が消えてアイコンフォルダへ現れます。



C. Z-1170の操作

1. Z-1170にUSB通信ケーブルを接続する。
2. PCにZ-1170のUSB通信ケーブルを接続する。
3. 「FN」キーを押してシステム表示画面に変える。



4. Z-1170を自動認識して蓄積データをPCへアップロードを開始します。
ステータスのメッセージが画面右下に現れます。

5. 蓄積データの削除

「☐アップロード後にデータ削除」にチェックが入っていると上記4でデータが正常にアップロードされると自動で蓄積データを削除します。

チェックが入っていない場合には、「SCAN」でメインメニューを表示させて「2.データ消去」をハイライトさせて「SCAN」キーで実行してください。削除の確認画面で「Y」を表示させて確定してください。



6. PCからUSB通信ケーブルを外してください。

※PCからUSB通信ケーブルを外すことでZ-1170の切り離しを確認します。

次回の接続を確認できるようになり、自動でデータ転送を行います。

以上の操作でZ-1170に蓄積したデータをUSB通信ケーブルの抜き先だけでPCへファイルとして保存できます。

補足説明：

Z-1170には、2種類のUSBケーブルがございます。標準同梱品は、通信用ケーブルでドライバのインストールが必要です。また、Z-1170初期値も通信ケーブル設定になっています。HIDキーボードケーブルを使用してテキスト入力する際には、Z-1170のセッティングを変更してください。

通信ケーブル設定のセッティング変更；

- ①「FN」キーの操作でシステム表示画面にしてください。
- ②「SCAN」キーでメニュー画面にしてください。
- ③「3. セッティング」をハイライトして「SCAN」キーで選択してください。
- ④「5. ツウシンセッテイ」をハイライトして「SCAN」キーで選択してください。
- ⑤「RS232C(USBシリアル)」をハイライトして「SCAN」キーで選択してください。
- ⑥Online Send Rec.で「Disable」をハイライトして「SCAN」キーで選択してください。
- ⑦BaudRateで「115200」をハイライトして「SCAN」キーで選択してください。
- ⑧Protocol SettingでNo表示の状態「SCANキー」で選択してください。